

主要事業の実施報告
(2016年6月-11月)
及び今後の主要事業

2016年11月12日



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

民間ユネスコ運動の 普及・実践

第72回日本ユネスコ運動全国大会in沖縄

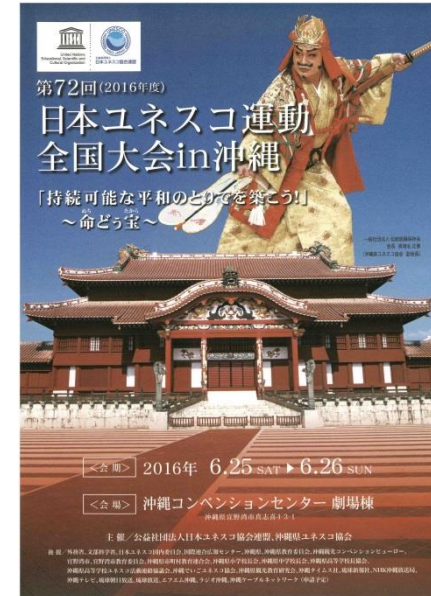
日時:2016年6月25日(土)~26日(日)

テーマ:「持続可能な平和のとりでを築こう！
～命どう宝～」

参加者:約600名

皆様、ご参加ありがとうございました！

沖縄県ユネスコ協会、その他関係者の
皆様ありがとうございました。



2016年度ブロック別研究会

テーマ：会員の拡充

2016年度は、テーマを「会員の拡充」とするとともに、開催地ユ協の負担軽減、実務担当者に対する研修の場を深めるために、大会二日目を日ユ協連主管セミナーを実施。

ブロック	2016年度開催	主管
北海道	10/8(土)～10/9(日)	恵庭ユネスコ協会
東北	10/1(土)～10/2(日)	酒田ユネスコ協会
関東	9/3(土)～9/4(日)	東京都ユネスコ連絡協議会
中部東	9/3(土)～9/4(日)	忍野ユネスコ協会
中部西	11/19(土)～11/20(日)	名古屋ユネスコ協会
近畿	10/15(土)	吉野ユネスコ協会
中国	12/10(土)～12/11(日)	石見地区ユネスコ協会
四国	11/26(土)～11/27(日)	今治ユネスコ協会
九州	12/3日(土)	日本ユネスコ協会連盟

2016年度

民間ユネスコ運動の日～夏のキャンペーン

全国約120の
ユネスコ協会が
「平和の鐘を鳴ら
そう」をはじめ、
さまざまな活動を
展開し、民間ユネ
スコ運動の普及
に努めた。



2016年度 「ユネスコ協会ESDパスポート」

- 今年度は38ユ協が参加
- 9月10日、新規参加ユネスコ協会を対象とした説明会を開催。
- 参加ユ協：
知床、室蘭、函館、白石、いわき、前橋、藤岡地方、新宿、玉川大学、成田、千葉、八街、四街道、横浜、鎌倉、甲府、静岡、磐田、岐阜県、富山、氷見、ふくい、名古屋、豊橋、大垣、大阪府連、京都、芦屋、岡山、津山、宮島、防府、徳山、岩国、萩、徳島、新居浜、都城

「青少年ユネスコ活動助成」採択決定

- 下記3分野を対象に助成
 - ① 青少年へのユネスコ普及活動事業
 - ② 青年会員が中心となって行う社会的課題の解決等に資する事業
 - ③ ユネスコ協会とユネスコスクールの連携強化に資する事業
- 73件の申請があり(昨年比12件増)、5月16日(月)の審査員会において71件が採択された。助成先については9月ユ協便をご覧ください。
- 審査員(敬称略)
 - 野口 昇 理事長
 - 林 美紀子 副会長
 - 鈴木 佑司 副理事長
 - 松波 孝之 理事
 - 小暮 強志 評議員

第48回ユネスコ子どもキャンプ

主催：日ユ協連、共催：千葉県ユネスコ協会連絡協議会

- 8月8日(月)～11日(木・祝)
千葉県旭市海上キャンプ場で開催
- 子ども(小4～中3)109名、青年スタッフ50名参加。



- テーマは「描こう、ぼくらのカラフル世界(ワールド)」
- 来年は和歌山県串本町で開催予定

サイエンススクール

協力:MSD株式会社

高崎ユネスコ協会、広島ユネスコ協会、熊本ユネスコ協会

人々の健康や身体に関する科学の力を伝え、軟膏作りを体験する。今年度9校で実施。



6/20	熊谷市立奈良小学校
7/15	山形市立第七小学校
10/7	高崎市立南小学校
10/28	広島大学附属小学校
11/8	宇城市立不知火小学校

青年ユネスコ研修補助制度

- 国内外の外部団体が主催する研修へ参加補助を引き続き、青年会員を対象に実施。
- 夏には2名が本制度を利用して、研修を受講。

渡部日菜子さん (松山ユ協)	第34回開発教育全国研究集会 (主催:開発教育協会他、於:東京)
白石晋子さん (松山ユ協)	

守ろう地球のたからもの育樹事業

- 世界遺産「白神山地」周辺地域での育樹活動
- 7月1日～2日にかけて三菱UFJフィナンシャルグループの社員48名が参加して実施。
- 世界遺産活動特別大使犬ワンバサダーわさおも応援にかけつけ、日ユ協連からは野口理事長が参加



(第12回)三菱アジア子ども絵日記フェスタ

2015～2016年グランプリ受賞式・レセプションの実施

- 2016年7月27日に各国グランプリ受賞者(22名)の表彰式が横浜で開催された。
- 日ユ協連からは、松田会長、野口理事長、鈴木副理事長らが出席し、柏崎横浜市副市長も出席された。
- 7月28日には幸ヶ谷小学校での交流イベントと共同作品制作、翌29日にはディズニーランドを訪問し、30日に無事に帰国の途についた。
- 12月13日(火)～18日(日)に仙台AER(アエル)で絵日記展を実施予定
※仙台ユネスコ協会が共催



日・中・韓青年文化フェスティバル

日程：2016年7月25日～27日

（7月23日は成田で事前研修、24日、28日は移動日）

場所：韓国ソウル、UNESCOホール

プログラムテーマ：「気候変動と地球の未来」

参加者：高校生12名、教員3名、事務局員1名

参加校：大阪府立松原高等学校、大阪府立春日高等学校、
コリア国際学園、帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校
北海道登別明日中等教育学校、東京都立三田高等学校



第3回カンボジア・スタディツアー

- 公益財団法人かめのり財団のご支援で、2016年8月3日～12日まで全国から選ばれた10名の高校生がカンボジア・ツアーに参加した(団長: 坂口 一美 理事)。
- 日本大使館、UNESCOプノンペン事務所、サンボープレイクック遺跡、日ユ協連カンボジア事務所、リエンダイ寺子屋、バイヨン寺院とアンコールワットなどを訪問し、カンボジアの文化、歴史、教育について幅広く学んだ。
- 参加者は、学校やユネスコ協会だけでなく、グローバルフェスタ(10月)、東北ブロ研(10月)にて報告を実施。



国際協力フェスタ出展

全国3カ所のフェスタに地域の青年会員による実行委員会が中心になり、世界寺子屋運動を紹介。来年2月には、大阪のワン・ワールド・フェスタに出展予定。



①グローバル・フェスタJAPAN2016
10/1～2(東京)

②ワールド・コラボ
10/22(名古屋)

寺子屋リーフレット・制作プロジェクト

2016年度参加校

全国の小・中・高校26校・約1,700人の児童生徒が、書きそんじハガキ回収を呼びかけるリーフレットづくりに取り組んでいる。

都道府県	学校数	学校名	都道府県	学校数	学校名
北海道	1	海星学院高等学校	京都府	15	同志社国際学院初等部
	2	北海道札幌平岸高等学校		16	平安女学院中学校
青森県	3	東北町立第一小学校	大阪府	17	大阪市立晴明丘小学校
東京都	4	西町インターナショナルスクール		18	羽衣学園高等学校
	5	東京都立大学等々力中学校	奈良県	19	奈良教育大学附属中学校
	6	東京都立三田高等学校	兵庫県	20	朝来市立梁瀬小学校
神奈川県	7	神奈川県立有馬高等学校		21	兵庫県立武庫総合高等学校
		8	北鎌倉女子学園中学・高等学校	広島県	22
愛知県	9	あま市立甚目寺小学校	徳島県	23	徳島県立みなと高等学園
	10	愛知県立津島北高等学校	福岡県	24	福岡県立武蔵台高等学校
富山県	11	富山市立呉羽小学校	宮崎県	25	西都市立三財小学校
福井県	12	福井県立福井南特別支援学校		26	西都市立妻南小学校
三重県	13	暁学園暁小学校			
	14	津田学園中学校			

第23回AFUCA執行委員会

- 2016年9月5日～7日までカザフスタンのアルマトゥイでAFUCA執行委員会が開催され、野口理事長・他が出席した。
- 定款改定が野口理事長のリーダーシップのもと行われ、4年に一度の役員選挙も行われ、以下の新執行役員が承認された。
- **名誉会長** : 陶西平氏(中国)、松田昌士会長(日本)、
ダンバール・タパ氏(ネパール)、柳在乾氏(韓国)
- **新会長** : ボラット・アクチェラコフ氏(カザフスタン)
- **新副会長** : 宋立军氏(中国)、マハブブディン・チョードリー氏(バングラデシュ)
- **事務局長** : 野口昇理事長(日本)



東日本大震災 子ども支援募金

MUFG-ユネスコ協会復興育英基金

奨学金：三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)と協働して標記基金を創設。震災によって親を亡くした小学校から高校までの児童・生徒を対象とした奨学金給付事業。

◆累計奨学生数

2011～2015年度まで：1483名

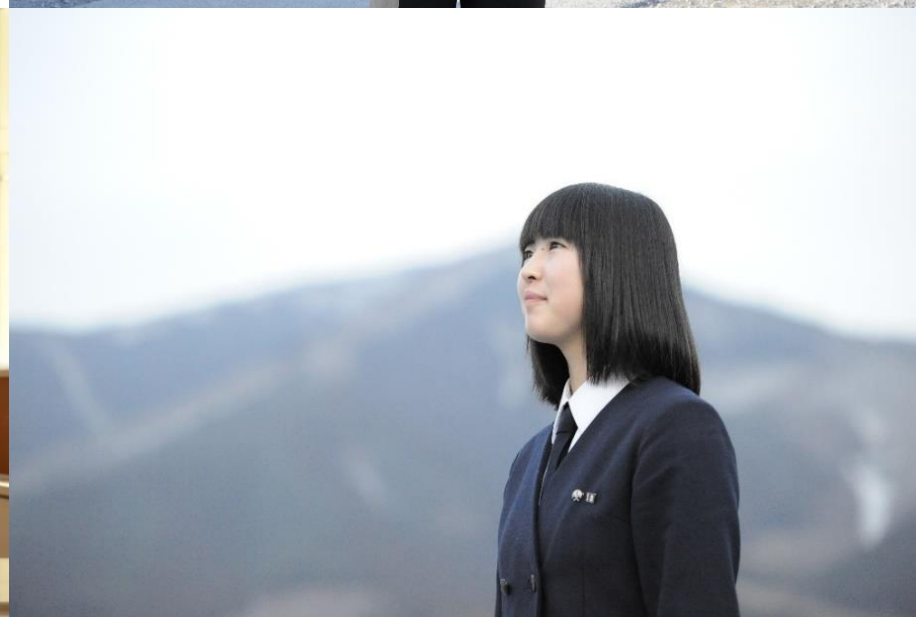
◆2016年8月、継続受給者に今年度の第2期の奨学金を送金した。



ユネスコ協会 就学支援 奨学金

- 第1・2四半期の奨学金を給付した。
- 累計奨学生は 2,594名に。
(2011~2015年度まで)
- 募金の受付けを継続中です。

引き続きご協力お願いします。



アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム

- 9月19～21日の教員研修会に
助成校21校の教員が参加した。

助成金 (1校につき10万円) ※4月公募

教員研修会 in 気仙沼 9月
 ※旅費 **全額補助**
 大震災の経験をもとにした防災教育を学ぶ。



活動報告会 in 東京 2月

- 協力: アクサ生命保険株式会社
- コーディネーター: 及川幸彦氏 (日本ユネスコ国内委員会委員)

都道府県	平成28年度 助成校名	参加生徒	関係教員	参加住民保護者
岩手	宮古市立川井小学校	42	14	100
岩手	盛岡市立玉山中学校	9	2	0
宮城	気仙沼市立面瀬小学校	320	23	250
宮城	仙台市立郡山中学校	585	41	300
宮城	宮城県多賀城高校	50	10	250
新潟	県立新潟県央工業高校	39	4	100
群馬	県立渋川工業高校	150	5	100
茨城	日立市立豊浦小学校	507	35	200
茨城	常総市立石下中学校	120	8	240
長野	長野市立湯谷小学校	30	3	50
長野	白馬村立白馬中学校	226	30	0
静岡	浜松市立西部中学校	452	33	40
大阪	大阪市立晴明丘小学校	658	35	300
兵庫	県立尼崎小田高校	32	2	35
兵庫	県立赤穂高校 定時制課程	15	5	2
和歌山	和歌山市立高松小学校	78	6	200
愛媛	愛南町立城辺小学校	227	6	20
福岡	県立武蔵台高校	80	20	10
佐賀	玄海みらい学園	513	73	100
長崎	県立鹿町工業高校	470	5	100
熊本	宇城市立小川中学校	-	-	-
助成活動に参加・携わる生徒・教員・関係者数 合計(予定)				7,360名

東日本大震災 教育復興支援レポート 2015 発行

2015年度の活動をまとめた報告書を発行。

全国の募金者・ご協力者さま、4種会員の皆さまにお送りしました。



熊本地震 子ども支援募金

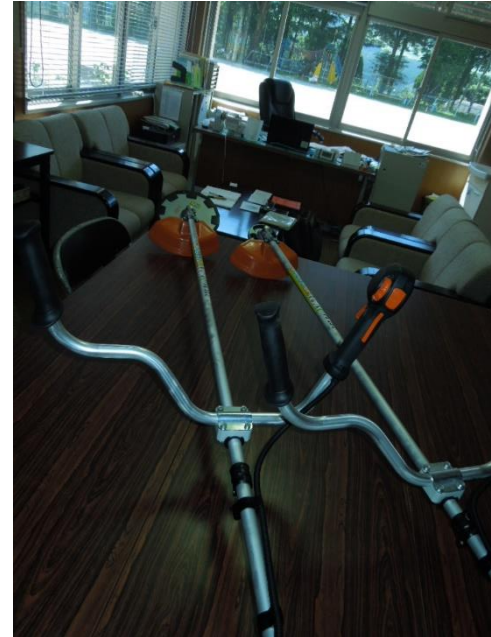
熊本地震子ども支援募金 (熊本ユネスコ協会と協働)

【短期支援】被災地学校・学童保育所支援

- 募金総額が1千4百万円を上回った。(12月末で募金締め切り)
- 現在熊本県内12市町村、約60小中学校および学童への支援を対象としている。(返事のない教育委員会・学校との調整実施中。)
- マスメディアには大きく報道されない被災市町村から感謝の声が上がっている。

【中期支援】大学生被災地ボランティアへの支援

- 「くまがく応援隊スマイリア(熊本学園大学)」:子どもの精神的ストレスを解消するためのレクリエーション活動を9月いっぱい実施。
- 子どもたちの居場所が学校近辺の避難所から、仮設住宅に移ったのに伴い、第2期事業実施場所を選定中。11月下旬から活動を再開。
- 熊本保健科学大学:熊本市内桜木児童育成クラブにて、被災児童のための秋祭り実施。



世界寺子屋運動
世界遺産・未来遺産
ほか

世界寺子屋運動

アフガニスタン寺子屋プロジェクト



- アフガニスタン教育省識字局と新しい寺子屋 (CLC)の建設地について協議し、カブール県北部のMir-bachakot郡に16軒目の寺子屋を建設する準備を進めている。(2017年5月完成予定)。

ほかにも、大都市への寺子屋建設の依頼を政府から受けている。

- 2016年度の識字クラス開始に向け、識字教員の研修(写真左下)や教科書・文房具の配布を行い、8月下旬には3カ月の基礎識字クラスがほぼ終了した。識字教員によるテストの後、6カ月間の識字後クラスを開始する。



- 10月17日～26日にかけて、アフガニスタンからヤマ所長とアリ職員が来日。大船渡ユ協、北上ユ協、秋田ユ協、塩釜ユ協(宮城県連)で報告会・交流会を実施。

世界寺子屋運動 ネパール寺子屋プロジェクト

- 2015年4月の地震で被害を受けたラムチェップ郡(カトマンズの東に位置する地域)・ネパール政府の要請により新しい寺子屋(CLC)を建設予定。
- ルンビニでは、ユネスコ協会のご支援で新たな寺子屋建設を予定している。
- カトマンズとルンビニで中学校レベルのクラスを試験的に実施している。
- ネパール復興支援として、被災児童への奨学金の支給、裁縫や仕事道具の提供などの就業支援を2017年1月まで継続している(写真右上下)。



世界寺子屋運動 アンコール寺子屋プロジェクト

・16軒目「ポンロクロム寺子屋」建設開始

シェムリアップ州チクライン郡ポンロクロム・コミュニンにて、建設工事が始まった。2017年1月下旬の完成、3月の開所式を予定している。(写真上)



・ポスト識字クラス実施 (写真下)

過去に識字クラスを卒業し、その後読み書きを忘れてしまう人への受け皿として、9月から2軒の寺子屋で開始した。47人の成人が参加している。

・ソバーン職員来日(9月6日～16日)

越谷ユ協、鹿児島ユ協、熊本ユ協、大分県ユ連ほか企業・団体・マスコミ等を訪問し報告会を行った。



第43回NHK日本賞にて日ユ協連賞

アフガニスタン「ゲレンデに夢を～アフガニスタン少女の挑戦～」に決定

日本ユネスコ協会連盟賞（企画部門優秀賞）:

ESDの普及に貢献する優れたテレビ番組の企画を対象に贈られる。



©NHK日本賞



11月2日（水）、NHK放送センターにてメルガン映画祭事務局（アフガニスタン）に対し、野口理事長から日本ユネスコ協会連盟賞が授与された。11月20日（日）午後3時～3時59分 Eテレにて「日本賞ドキュメント（仮）」放送予定。

一杯のスプーン アフガニスタン・ネパール

- アフガニスタンではカブールにあるサハ診療所において、栄養補助食品や薬を提供している。ほかにも、診療所の運営費も一部も支援している。
- ネパールではルンビニの12村(地域)での栄養補助食品の配布を継続実施。



一杯のスプーン カンボジア「天空の杜」プロジェクト

3年目(最終年) ご協力:(株)富山環境整備

・寺子屋で衛生教育開始

7月から識字・復学支援・幼稚園クラスの学習者を対象に、公衆衛生を学ぶ研修会を実施した。

座学だけでなく、手洗い・歯磨きなどの実習が豊富な点が子どもに人気で、効果が期待される。

・ペットボトル水輸送終了

シェムリアップ州の寺子屋と公立病院へのペットボトル水の輸送(3年間で12回)が終了した。



世界遺産活動

カンボジア バイヨン寺院彫像修復プロジェクト

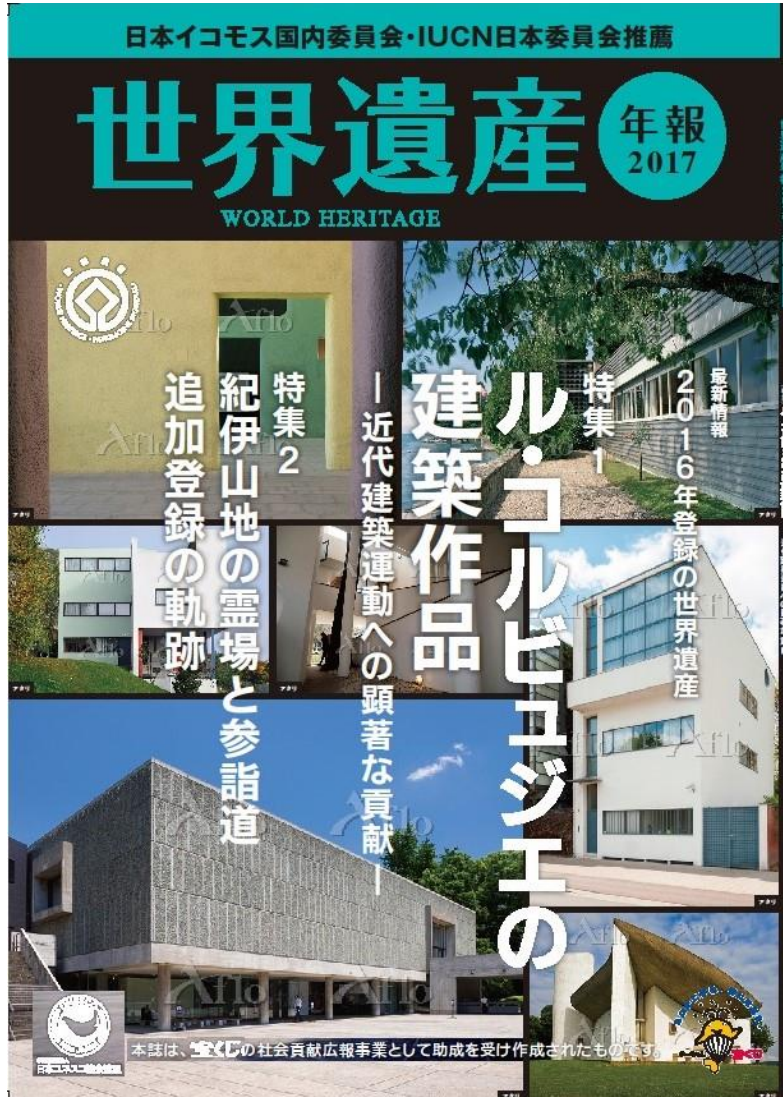


2016年4月～2018年3月を第3フェーズとして実施。
(第2フェーズでは、最も観光客が多い正面入り口付近の彫像群の修復が完了。)



新しく2名が加わり、9名のスタッフで進められている。

世界遺産年報2017



日本宝くじ協会の助成により、
12月中旬 発行予定

国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」、追加登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」を特集。

書店でも販売予定
(税込1,080円／講談社)

『プロジェクト未来遺産 2016』 現地調査 実施中

- ・書類選考を通過した10プロジェクトについて
現地調査を実施中
- ・現地調査を経て、12月7日開催の未来遺産委員
会で「プロジェクト未来遺産2016」を決定予定。

チームエナセーブ未来プロジェクト

- 住友ゴム工業株式会社（ダンロップ）との協働事業。今年で4年目を迎え、未来遺産登録地8カ所で、社員による環境保護活動を実施。本年度はすべて終了。

（10月23日 博多湾・和白干潟の自然保護活動）



普及広報関連

活動レポート2015の発行

2015年度の活動報告をまとめた「活動レポート2015」を発行

全国の募金者、協力者の皆様に送付。

100部を上限にしたユネスコ協会向け配布は終了しました。



日ユ協連ウェブサイト

世界寺子屋運動・世界遺産活動・未来遺産運動・東日本大震災被災地支援等の最新情報や、ユネスコ協会便等、主に会員向けの記事を順次更新中。

The screenshot shows the homepage of the Japanese Association of UNESCO (日ユ協連). The browser address bar displays <https://www.unesco.or.jp/>. The page features a prominent banner for a fundraising campaign: "カンボジアの世界遺産修復事業にご協力ください" (Please cooperate with the World Heritage restoration project in Cambodia). The banner includes a red button that says "詳しく知る" (Learn more) and another that says "いますぐ募金する" (Donate now). Below the banner, there are three main navigation categories: "世界寺子屋運動 発展途上国の教育支援" (World Temple Education Movement: Education support for developing countries), "世界遺産活動 世界遺産を守る" (World Heritage Activities: Protecting World Heritage), and "未来遺産運動 日本の文化・自然を守る" (Future Heritage Movement: Protecting Japanese culture and nature). A sidebar on the right contains a link to "東日本大震災子ども支援募金活動報告" (Report on fundraising activities for children affected by the Great East Japan Earthquake) and a "特設ページはこちら" (Special page here) button. The Windows taskbar at the bottom shows the date as 2016/10/28 and the time as 15:31.

公式フェイスブック

活動の様子や現地の情報、トピックスなどをいち早くお届けしています。ぜひ「いいね!」をクリックしていただき、多くの方々との情報共有をお願いします。 <http://www.facebook.com/unesco.or.jp>



・[登録数]
3,060人
(10月28日現在)

ユネスコ情報マガジン(メール配信)

第218-220号 発行

=====

□■□ ユネスコ情報マガジン □■□
《2016年10月3日 通巻第220号》

=====

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
National Federation of UNESCO Associations in Japan
「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の
とりでを築かなければならない」 — UNESCO憲章前文より

目次

■TOPICS■

- グローバルフェスタJAPAN 2016に出展しました！
- 「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」新ウェブサイトのご案内

■情報カレンダー■

- 名古屋の「ワールド・コラボ・フェスタ2016」に出展します！

=====

■TOPICS■

グローバルフェスタJAPAN 2016に出展しました！

10月1日(土)～2日(日)に東京・お台場で開催された「グローバルフェスタ JAPAN 2016」で、日本ユネスコ協会連盟は「世界寺子屋運動」に関するブースを出展しました。来場者が単に展示をみるだけでなく、「参加できる」趣向を凝らし、カンボジアの寺子屋で学ぶ子どもたちに送るノートづくりを体験してもらいました。ブース展示は企画から運営まで青年メンバー自らが行い、2日間で200冊を超える手作りノートが完成しました。

また、カンボジアの寺子屋運動に全面的にご協力いただいた、歌手の倉木麻衣さんのトークイベント「なんとかしなきゃ！プロジェクト ステージ」が10月1日(土) 11:00～11:45までメインステージで行われ、カンボジアの寺子屋で出会った子どもたちに触れて感じたことなどを自らの言葉で熱く語りました。トークイベントの最後には、サプライズ企画として日本ユネスコ協会連盟からの感謝状をステージで贈呈。

・月1回発行
(臨時号を除く)

・[読者数]
5,840件(10月28日現在)

機関誌「ユネスコ」10月号の発行

2016年10月1日発行(1, 4, 7, 10月号)発行・年4回 巻1154号 価格260円(税別) 郵送料別 郵政省認可 ISSN1340-0442



ユネスコ

2016.10 vol. 1154

2017年は民間ユネスコ運動発祥70周年です



「国際識字デー」50周年ポスター

CONTENTS

- 1 **世界寺子屋運動**
 - 生涯を通じた個人の成長と地球規模での社会の持続性に向けて
 - ～世界寺子屋運動の成果と展望～ 寄稿 世井本雄氏
- 3 ●書きもんじハガキ・キャンペーン
- 5 **海外の動き** ●世界連盟執行委員会
- 6 **ユネスコ活動の広場** ●各地ユネスコ協会の活動
- 7 **特集 戦後70年 次世代へ語り継ぐ**
 - 私の戦争体験 寄稿 村田浩氏
- 9 **活動報告**
 - 日中韓青年文化フェスティバル
 - 高校生カンボジア・スタディツアー
 - 子どもキャンプ
 - ユネスコ協会ESDバスポート
 - 東日本大震災子ども支援募金
 - 世界寺子屋運動
 - 一杯のスプーン
 - 熊本地震 子ども支援募金
 - 世界遺産活動
 - 未来遺産運動
- 13 **会員の皆さまのページ**
- 14 **お知らせ**
- 15 **三菱アジア子ども絵日記フェスタ**

「国際識字デー」50周年を迎えて

1965年9月8日、イランのテヘランで開催された世界教育大臣会議で、当時のパーレビ国王が軍事費の一部を識字教育にまわすよう提案した。これを記念して、国際連合教育科学文化機関 (UNESCO) が「国際識字デー」を制定してから今年で50周年を迎えた。

世界には、いまなお文字の読み書きのできない人 (非識字者) が約7億8100万人いる。これは世界人口 (15歳以上) の1/6にあたり、そのうち約2/3は女性だ。すべての人が教育を受けられる

世界を目指し、日本ユネスコ協会連盟は1989年より世界寺子屋運動を展開。これまで43カ国と1地域で129万人に学びの場を提供してきた (P1～2参照)。

平和で持続可能な社会をつくるためには、一人ひとりが自ら考えて行動できるようになることが肝要である。世界寺子屋運動は、その基盤となる識字教育の普及に力を入れてきた。今後も平和の礎を築くために、国際社会とともに非識字者ゼロを目指して活動を続けていく。

今後のおもな主催事業日程

2016年

11月19日(土) - 20日(日)	中部西ブロック・ユネスコ活動研究会(愛知県名古屋市)
11月26日(土) - 27日(日)	四国ブロック・ユネスコ活動研究会(愛媛県今治市)
12月3日(土)	九州ブロック・ユネスコ活動研究会(福岡県福岡市)
12月7日(水)	未来遺産委員会(東京)
12月10日(土) - 11日(日)	中国ブロック・ユネスコ活動研究会(島根県大田市)
12月	世界遺産年報2017発行

2017年

1月14日(土)	第513回理事会、第41回評議員会、新年懇親会
3月11日(土)	第514回理事会